

口筆議園本部ノ設置

事件発生後従業員ハ既報ノ如ク一時今會事務所ニ集
合シ居リタルガ容易ニ解決ノ模稜ナキヲ以テ本月一
日府下田端所中重一四〇番地ニ一戸ヲ借り筆議園本
部ヲ設置セリ
ハ宣伝ノ状況

筆議園ニ於テハ別記「全部下」筆働者は一音に起テリ
ト題スル騰空摺宣伝ビラヲ作成シ密カニ所進所至ノ
工場従業ニ對シ配布セル様楯ナリ

ニ従弟上リ職工ノ動靜

従弟上リ職工ニ十四名ハ會社トノ間ニ黙契アリタル

此ノ如クニ千日夜ニリ會社則テ警備ニ接リ居リ

此中ノ通ハ報復也

全部下の労働者は一音
に起ス

黄金魔安田の怨念する尚工会工場はづつと
のた 彼等資本家は血と汗を絞って置いと俺
等に餓死を興へたのだ

兄弟よー、彼等の腹黒き振舞を見よー
春の金融恐慌以来吾々の生活を苦しめ夫支配階級
は次から次へと労働条件を極悪化するに
生活を奴隷の状態に落して吾々の生活防衛の
一の手段である團結をブチコッテもうと必
だ

東京全市の野計部商の組合である『五
日會』は値下を決議した ちぐ諸君の頭
の上にもその魔手の圧迫は加へて来るのだ

起つて生活を防禦しろ

闘へー 闘へー

尚工社筆議園